

葛飾 FC ニュース

VOL10 2002 12月号

URL: <http://by3.co.jp/kfc/>

< 秋季市民サッカー大会準優勝 >

葛飾FCとしては初めて、学体の時の00年度の卒業生大会（準優勝）以来の準優勝を勝取る事が出来ました。

選手諸君及び応援して頂きました保護者の皆様、関係各位の皆様お疲れ様でした。

下記に全試合の結果を報告致します。

< 予選 = 11 / 2、4日 葛飾小 >

葛飾 4 : 0 小室
葛飾 2 : 3 八木が谷
葛飾 7 : 0 高根東
葛飾 1 : 0 夏見

予選2位上り

< 準決勝トーナメント = 11 / 17日 三山小 >

葛飾 3 : 0 峰台
葛飾 3 : 0 海神

< 準決勝 = 11 / 24日 田喜野井小 >

葛飾 1 : 0 八木が谷

< 決勝 = 11 / 24日 田喜野井小 >

葛飾 0 : 5 船橋イレブン (準優勝)

ボールを持っていない時の動きや、ボールに対しての体の寄せ方、早さに差が出たように思います。

この点の修正に注力しながら、来年1月の卒業生大会、3月の船橋招待に向けて練習していきたいと思います。(金子信夫)

青木です

ほんとに良かったと思います。

船橋市内で2位の結果は子供たちにとって良い経験になりました。

試合ごとに子供たちは強たくましくなっていたように思います。

また反面、子どもたちの能力はその時々で大きく変化し、今回のようなトーナメントでの勝ち負けを争うシステムは小学生には難しいなと

も感じました。

子供たちはこの後卒業までの数ヶ月で飛躍的に成長をすると思います。

(信じ、期待します)

サッカーを通してこれからも良い経験を積み上げ、強たくましいサッカー少年になって欲しいと思います。

【準決勝リーグの感想】

準決勝リーグの2試合は子供たちの持つ力を十分に発揮出来た良い試合でした。

予選トーナメントの時の様な、ボールを見てしまい動きの悪いプレーも無く子供たちの気迫を感じる試合でした。

試合にはいる前に子供たちには3つのことを話しました。

1. ボールを見ずに早く体を寄せること(プレッシャーを早く)特に中盤は頑張ること
2. チームのミスを取りがカバーしよう(みんなでサッカーをしよう)
3. 立ち上がりは緊張するので無理して大きく蹴ろうとしないでサイドキックで正確に蹴ること

攻撃のパターン

1. 左からの聖水のドリブルによる突破+センターリング
2. 川崎の左からの突破+センターリング
センターの今泉、右の加藤からのシュート

3. フミヤの右からの突破+センターリング

4. タカの右からの中央突破+シュート

5. 中盤よりドリブル突破 友部、勝井、青木

6. ミドルよりのロングシュート 今泉、青木

7. コーナーキックより聖水、加藤、今泉のシュート

8. フリーキックよりの勝井のシュート

守備のパターン

勝井の最終ラインからの的確なコーチングと献身的な守備力(特に浮き玉の処理の確実性)

友部のうまいカバーリング

中盤のしつこいプレッシャー 青木

川崎、聖水の前からのスピードのあるプレッシャー

北村の落ち着いたボールさばき

勝井を中心とした良いチームになってきていると思います。特に最終からの勝井の的確な指示は感心します。

【今回の大会を通して気がついたこと】

1. 子供たちに集中して試合を行わせることの難しさ

これは普段の練習の時を見ているとわかることですが、集中してサッカーをする姿勢が少ないと思います。何となくただらすることがかっこいいような感じを子供たちは持っているような気がします。ボールを蹴るときはいつも試合の状況を意識し集中して練習することにより解決するように思います。

2. 個々の基本技術の習得差の大きなこと

チーム内の格差が大きく個人技術が機能する場合はそこそこの試合が出来ますが全体のレベルが高いチームと当たったときにチーム力が発揮できないことはこれからの課題だと思います。全体の底上げと、個人技術を核としたチーム力の向上の意識は必要だと思います。

3. 点を取られたときのチームの元気の無さ

元気のあるたくましいチームに育って欲しいと思います。サッカーを真剣に楽しみ、取られたら取り返すぞという気迫を個々が持ちチーム全体で盛り上げられるチームにしたいと思います。

試合に負けることより、自分たちのサッカーが出来なかったことを悔やむような気持ちでいて欲しいと思います。

4. チームのまとまりは試合をこなすごとに良くなっていったこと

コーチは、声を出して元気にプレーをしようと毎回言っていますが、やはり子供たちが自ら声を出して元気を出そうとか、周りの状況をみんなでコーチングしあいボールを有利に支配しようとする気持ちがなくては良い状況にはなりません。

今大会では良いコーチングが子供たちから出ておりサッカーらしい試合が出来るようになってきました。

備品購入のおしらせ

ユニフォームの見積り明細を入手し、12 / 中旬納期で正式発注致しましたのでご報告致します。

サイズ	160、S、M、L	現6年生を基準に20セット発注
シャツ	赤	2,880~3,120円/枚
パンツ	白	2,400~2,800円/枚
ストッキング	赤	1,360~1,440円/枚
ネーム+番号		2,300円/枚
合計		193,900円

サイズによって単価が違います。詳しい見積りを知りたい方は代表まで問い合わせ下さい。見積り価格は定価の約8割となっています。

フットサルゴールを新規に1セット(前回購入と同等級)発注

冬季フットサル大会 予選12月8日、14日

(4年生の部、3年生の部、2年生以下の部)

根城です。4年生のフットサル8日の結果です

葛飾 対 行田東 = 3 - 1

葛飾 対 宮本 = 2 - 1

葛飾 対 行田西 = 1 - 0

今までの練習の成果が現れた試合でした。

一希と芳樹が中心になり、二人からも声が出てボールが欲しい選手からも声がかかる、団子にならず、ボールを持った選手と逆サイドの選手も上がりパス回しからシュートが出来、守備でもボールや相手選手をこわがらず全員でゴールを守ることが出来ました。

4年生一人一人の選手が活き活きとフィールドを駆け回っていました。八木コーチと子供たちとの約束「1ゲーム、1ゲーム頑張って、一生懸命やろう」そうすれば、自ずと結果は付いて来る、子供たちが約束を守り一生懸命頑張りました。

結果3戦全勝に繋がったと思います。

横山です。

4年生の試合は、見ていたのもしい試合でした。全員サッカー(ベンチも)でがんばっていました。

ドリブルが葛飾の持ち味のひとつになればと感じました。

青木です。

2年生のフットサル8日終了しました

1勝3敗の成績でしたが子供たちは寒さの中楽しそうにサッカーを楽しんでいました。

コーチ、帯同のお父様お母様寒さの中お疲れさまでした。

ブロックの中では海スポ、法典がぶっちぎりで勝ち上がりました。

小学2年生のサッカーも大人びた試合内容をするようになり、パスやオープンスペースへの走り込みなど無難にこなしていることに少し驚きました。

葛飾は子供たち一人ひとりがドリブルで持って行くサッカーをしていましたので、試合としては勝てませんでしたが、今一番必要なスキルを覚えてもらうためにも今のままのサッカーで良いと思います。

練習頻度の問題は強く感じましたが、まずは子供たちがサッカーを楽しめるようにすることが第一と思います。自分たちの歩幅を大切にしていきたいと思います。

4種審判取得講習会について

千葉県内であればどこの市町村で取得してもOKです。

いつ何処で4種審判取得講習会があるかについては

レフリーニュース

千葉県サッカー協会

TEL:043-253-7878 FAX:043-253-7838 に直接問合せ

インターネット(Yahoo!で千葉県サッカー協会のホームページ)

以上の方法で確認できます。

尚、更新に関わる費用は、後日領収書と引換えに全額部費負担と致します。又、交通費についてもガソリン代として500円/一台支給致しますので請求願います。電車で移動の場合は実費を支給。

参考

市川文化会館での取得講習会が西船から近いので狙い目

市川はメールで申し込みが出来るので便利

<http://homepage2.nifty.com/ifarc/syo-020924.htm>

卒業生大会の予定

1月12日 予選リーグ 会場 葛飾小(予備13日)

12:30~ 対 宮本

14:30~ 対 塚田

1月18日 準決勝リーグ 会場 葛飾小

(予備19日、会場若松小)

1月25日 決勝トーナメント 会場 習志野台第2小

6年卒業生大会について、横山コーチのすばらしい予想メールを発見しました!当たるかな~?

卒業生大会の抽選を金子さんと行ってきました。

内容は下記の通りです。

1) 予選リーグ(会場:葛飾)

Fグループ 宮本VS塚田VS葛飾(3チームリーグの1位上がり)

2) 準決勝予選リーグ(会場:葛飾)

(予想)薬園台(Dグループ1位)VS

夏見(Eグループ1位)VS

Fグループ1位 (3チームリーグの1位上がり)

3) 準決勝

(予想)船橋JYS(Aグループ)VS

2)の1位

4) 決勝

(予想) 船橋イレブン2002VS

3)の勝者

Fグループの1位は当然葛飾で、順調に勝ち上がっていくであろう葛飾の対戦相手の予想ということですね。秋季市民サッカーの雪辱なるか?!

【編集後記】

秋から冬にかけてサッカーの大会が続いて、スタッフはじめ保護者の皆様お疲れさまでした。わが子は楽しんでサッカーしていましたか?試合に勝つことによって子供たちはまた次も試合をする事ができるし、親たちはまた子供のサッカーを観る事ができる、という理由で私は応援しています。何がなんでも勝て、というのではなく親も子も楽しい時間が過ごせれば良いと思うのです。もちろん、その楽しい時間が長く続けば言う事なしですけどね。

ニュースについての御意見、寄稿は <mailto:++++kazu@by3.co.jp>